

<第4200回>

目的地：古光山・曾爾高原

担当者：松島

実施日：2021年12月4日(土)

形式：日帰りハイキング

費用：¥3,660.-(近鉄鶴橋駅起点)

参加者：8名

天気：曇り

行程：

榛原駅(8:11)⇒(9:06)曾爾村役場前(9:12)→(10:10)大峠(10:16)→南峯(10:53)→(11:13)古光山(11:21)→(11:48)フカタワ[昼食](12:05)→後古光山(12:30)→長尾峠(13:00)→曾爾高原駐車場(13:10)→(13:31)曾爾高原ファームガーデン(13:40)→(14:00)太良路(14:21)⇒14:58名張駅[解散]

感想：

当日の現地ピンポイント予報(曾爾高原)では、最高気温6度、風速5mと条件が良いとは言えませんでした。それでも、担当者含めて8名の猛者(?)が榛原駅に集合しました。バスはガラガラで、運転手が出発前にグループごとの行き先を聞いてきます。終点の曾爾村役場前まで小1時間。到着後、曾爾村役場で職員の方に断ってトイレをお借りした後、出発です。ここで担当者から参加の皆さんにお願いしました。12月の曾爾高原はバスが少なく、太良路バス停で乗車予定のバスを逃すと次はほとんど3時間待ちです。「なんとしても予定のバスに乗りたくので、山中はゆっくり行きますが、前後の車道・遊歩道歩きは急ぎます！」と宣言すると皆さんうんうんと頷いていただけました。

大峠登山口までコースタイム80分の車道歩きは約60分で踏破。なかなか快調です。でも本番はここから、斎場とソーラー発電所間の登山口から登り始めるとすぐに急登です。落ち葉の絨毯が分厚く歩きにくいです。そして、すぐに古光山名物のロープが登場。ロープにすがり、木の根・枝をつかんでよじ登ります。まるでアスレチックみたい。初めて古光山に来られた方や久しぶりで記憶が薄れた方は、すでにちょっと青ざめています。

約40分弱で南峯に到着。ここがこのコースで最も眺望が良いところです。ここからはロープ伝いの激下りと激登りが入り混じります。下りのロープはありがたい。ロープが無かったらすごく時間がかかりそう。稜線で強風に吹かれ、時折小雪が混じります。古光山山頂は眺望は無し。ここで集合写真撮影ですが、タイマーでシャッターを切ろうとすると、三脚が強風で倒れてしまいます。3回ほど繰り返して、やっと撮影完了。この後、後古光山までまた激下り・激登りの連続です。途中のフカタワで風が弱かったので、ここで昼食。時間がないために、15分ほどでかきこみます。

やっとのことで後古光山に到着。ここからは普通の登山道で、一安心です。時間的にもバスに間に合いそうなペースです。でも、まだ予断は許せません。長尾峠到着はちょうど1時。ここからは車道と遊歩道です。よし、間に合いそう！ 行楽客が去った寂しげな曾爾高原を抜けて青少年旅行村横の東海自然歩道をファームガーデンまで降ります。ここでトイレ休憩。一部の方は野菜や草餅をお土産に買われました。ここからバス停まで約20分間の歩行でした。結果的にはバス時刻の20分前に到着しました。やれやれです。

強風の中、また時間が無い中、古光山例会に参加された皆様、本当にお疲れさまでした。